

令和3年度 子ども大学わこう

1 実施体制

| | | |
|--------------|-----|---------------------|
| 子ども大学わこう | 学長 | 大久保 昭男（和光市教育委員会教育長） |
| | 副学長 | 寄口 昌宏（和光市教育委員会教育部長） |
| 子ども大学わこう実行委員 | | 和光市教育委員会生涯学習課 |

2 事業内容

| | | | | |
|-------|---------------|-------|------|-------|
| 開催期間 | 令和3年8月17日～20日 | | | |
| 参加者数等 | 定員 | 20名 | 応募者数 | 25名 |
| | 参加者数 | 4年 6名 | 修了者数 | 4年 6名 |
| | (1名辞退) | 5年 8名 | | 5年 8名 |
| | | 6年 5名 | | 6年 5名 |

3 実施内容

| | | | |
|-----------|----------------------------|--|--|
| 1日目 | 開催日時 | 8月17日（火） 13:00～14:45 |  <p style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;">距離をとりながら、初めて会う友達とテニスをしました。</p> |
| | 会場 | 和光市総合体育館サブアリーナ | |
| | 講義名 | 「集団遊びは心のワクチン 三密避けつつ親密に」 | |
| 生き方学 | 講師 | 十文字学園女子大学教授 平田 智秋 氏 十文字学園女子大学講師 若葉 京良 氏 | |
| | 開催日時 | 8月18日（水） 10:00～11:30 |  <p style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;">「惑星アトン」「日本の税の歴史」のビデオを観て、税金の大切さを学びました。</p> |
| | 会場 | 和光市役所 5階 502会議室 | |
| 講義名 | 「税金って何？」 ～租税史料室へ行ってみよう～ | | |
| 生き方学・はてな学 | 講師 | 税務大学校 租税史料室 研究調査員 菅沼 明弘 氏 | |
| | | 急遽、現地見学が中止となりましたが、最終日と同じ市役所を会場とし講師をお招きしました。高学年で税金の勉強をするため、熱心にメモをとる児童もいました。 | |

| | | | |
|-------|------|--|--|
| 3日目 | 開催日時 | 8月19日(木) 13:00~14:30 |  <p>蓄音器を見せてもらったり、清水かつらがたくさんの詩を作っていたことを知りました。</p> |
| ふるさと学 | 会場 | 白子コミュニティセンター | |
| | 講義名 | 「和光市ゆかりの文化人 ～童謡詩人清水かつら～」を学ぶ | |
| | 講師 | 和光白子文化の会会長 関口 泰弘 氏 清水かつらを研究している市内在住の関口氏によるコレクションの中から、貴重な雑誌やSPレコードを展示していただきました。 | |
| 4日目 | 開催日時 | 8月20日(金) 10:00~11:30 |  <p>土器の説明を聞いて、拓本を作りました。</p> |
| はてな学 | 会場 | 和光市役所 5階 502会議室 | |
| | 講義名 | 「子ども考古学講座」 | |
| | 講師 | 和光市生涯学習課課長補佐 鈴木 一郎 急遽、講座内容を変更することになりましたが、当課文化財担当の協力を得て、拓本づくりや縄文土器の模様づくりの縄を編むなど体験型プログラムを開催しました。 | |

4 新型コロナウイルス感染症対策（工夫した点や苦慮した点など）

- ・検温、手指の消毒の徹底、健康チェック表の提出、市の施設を使用することで、感染防止対策ができた。
- ・保護者見学については、密集を避け、さらに児童が集中して活動に取り組むために、ご遠慮いただいた。

5 参加者の声

参加した子供の声
(感想)

- ・知らない友達もいて、最初はできるかわからなかったけど、三密を避けながらもラケットを使う遊びや、ボール遊びもできるのだと感じました。
- ・税金がなければ、生活はなりたらずに、たいへんなことになっていたんだと思いました。
- ・和光市にすごい人がすんでいたことを詳しく知れたので、和光市にほこりを持てるようになりました。
- ・拓本がとても気に入りました。一度やったらとまらなくて、合計6個も作ってしまいました。
- ・昔の人が使っていた「土器」をさわってどうやって使っていたかなど、を深く考えることができおもしろかったです。